



11月18日 東地申第25号

団体交渉を行う！(その1)

## 「2021年度営業関係施策(その1)」についての申し入れ【尾久駅】

1. 尾久駅において輸送体制を見直す根拠を具体的に示すこと。

回答：信号の電子連動化等に伴う、駅機能集約による輸送体制の見直しを行うものである。

- ◆見直しを行う根拠を具体的に示すこと
- ◆現場からは異常時に不安という声がある。
- ◆これまで業務が錯綜したり輻輳したこともあったが、出来ていたことは、今後も出来るのか？
- ◆安全性は向上するのか？
- ◆ブロック線閉について作業量が増大する。漏れが事故の要因になるのではないのか？
- ◆キヤが配置されてから臨時の入換が多い。電子連動化で進路数は1/3となり、操車担当の思い通りに入換出来ない。

**作業の少ない日に合わせた人員配置では臨時作業に対応できず事故のもとになる！**

組合

会社

- ◆電子連動化により作業量が減る。設備のスリム化。
- ◆ワンフロア化で皆が同じところにいるから、声を掛け合って連携できるから大丈夫という声もある。
- ◆対応できると考えている。
- ◆ヒューマンエラーのみならず故障に備えて電子連動化するので安全性は向上する。
- ◆手数は増えるが、ブロックの番号管理などで協力いただきたい。
- ◆業務量が多い日もあるので、異常時では駅総体で対応してほしい。車セとの対応が前もって分かれば日勤を付ける。
- ◆主張は受け止めるが提案の体制で対応できる。

2. 夜間帯における誤乗対応や踏切対応等については、現行通りの対応が出来る体制とすること。

回答：提案の体制で対応可能と考えている。

- ◆現行のまま2名体制で対応するというので良いか
- ◆1名しかいないときはどうするのか
- ◆駅長以下全員がそのように対応するとなっているのか？
- ◆地震の時は広い構内を1人で巡回。めったに起きない事象のために体制を厚くすべき。
- ◆異常時、寝ている人を起こさないといけないような体制は認められない。
- ◆上野駅からの誤乗に対しての対策は？

**異常時こそ人の力が必要だ！  
これまでの異常時での教訓はどこへ！？**

組合

会社

確認！

- ◆その通り。今後も2名体制で対応。
- ◆踏切対応はまず指令へ。誤乗対応は見張り等もあり2人でないといけない。駅長以下駅総体での対応を。
- ◆施策実施までに周知していく。
- ◆会社としては異常時ありきで要員をはりつけられない。
- ◆助役と共に対応することになるがケースバイケース。
- ◆状態監視強化を上野駅に依頼する。

3. 安全性向上及び技術継承の観点から、そのために必要な要員を配置すること。

回答：提案の体制で対応可能と考えている。

- ◆信号業務は構内を知らない出来ない特殊な業務という認識はあるか？

組合

会社

- ◆尾久駅は輸送の拠点である。だが、バックアップ体制の有無だけでは特殊か否かは判断できない。



11月18日 東地申第25号

団体交渉を行う！(その2)

## 「2021年度営業関係施策(その1)」についての申し入れ【尾久駅】

◆他の駅ではやらない業務をやっていて、一本に  
なれない人もいます。その中で**込み運用化されレベ  
ルが低下**している。

◆よりたくさんの教育を積むのが理想だが要員の  
関係で一本にせざるを得ない状況もある。

<3項続き>

組合

会社

◆必要な教育は行うことを踏まえて要員を配  
置している。教育は今後も実施していく。

◆支社にも情報を上げてもらえれば人員配置  
も検討していく。

**中途半端なレベルまでの知識では異常時に対応できない！  
信号・操車それぞれのプロが必要だ！**

4. 安全レベルを低下させないよう十分な教育を施策実施までに行うこと。また、施策実施後にも社員が業務上において不安があれば、再度教育する等不安の解消を図ること。

回答：必要な教育は実施している。なお、施策実施後も状況を見極めていく考えである。

◆施策実施に向けての教育状況は？

◆実作業に則した教育が行われていない

◆動き出してから見えるものもある。**増徹を配置してい  
るが、せめて次期ダイヤ改までは体制を厚くすべきだ。**

組合

会社

◆支社が再教育含め行っており、問題はない。

◆運用時の手順の教育は行っていく。

◆施策実施後**すぐに異動するものではないが、  
異動については必要に応じて実施する。**

**新しい作業が定着するまでは職場に余力を持たせるべきだ！**

5. 転てつ器や線路の渡り等、設備の老朽化による不具合が発生しており、事故や社員の怪我等につながる恐れがあることから早急に改善し、安全に業務が出来る作業環境とすること。

回答：必要な設備の整備は行っていく考えである。

◆運車が言えば変わるのに、駅が言っても変わらないのはなぜか。

◆声を上げても変えてくれない。安全に作業するために交換を。

◆安全に作業できる環境は必要か？

◆具体的にどの箇所を把握しているのか？

◆新庁舎では水が灯油臭い。

◆原因の把握と明確な改善が出来るまでは、個人差で済ませず、  
ウォーターサーバーを撤去しないこと。

組合

会社

◆そのようなことはない。基準値などを  
超えてなければ優先順位をつけて交換。

◆酷いところは直している。 **確認！**

◆安全に作業できる環境は大事である。

◆現在持ち合わせていない。後程示す。

◆水質には問題ない。

◆責任をもって対応していく。

**安全と健康を阻害しない職場環境を支社が責任をもってつくりだしていくことを確認！**

6. 尾久構内の除草作業については、広大な敷地を保有していることから必要な要員を配置すること。

回答：提案の体制で対応可能と考えている。

◆今後どうしていくのか？除草の委託は？

◆尾久では必要な業務だ。除草も鑑みて人員  
配置すべき。

**安全のために必要な業務には人員を配置すべき！**

組合

会社

◆防草シートの敷設で対応。委託は経営状況が厳しい。

◆除草は必要な業務である。しかし、様々な業務を勘案  
して配置している。地区指のバックアップなども活用し  
てほしい。

**施策実施後の推移を見てから輸送体制を見直すべきだ！**

**今後も検証と関係各所との連携を強化していきます！**